

誤送信によるメールアドレスの流出に関する報告とお詫び

令和6年12月19日

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構

当機構の評価事業部国際課が主催するNIC-Japan セミナーシリーズ「インドの教育制度・高等教育資格」（令和6年12月16日（月）14時00分～16時00分開催）の講演資料のダウンロード用URLをメールにて送信する際に、誤送信が発生いたしました。

関係者の方々にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

1 概要

令和6年12月16日（月）12時46分に、当機構主催のNIC-Japan セミナーシリーズ「インドの教育制度・高等教育資格」の講演資料ダウンロード用URLをメールにて送信する際に、送信先としていた258件のメールアドレスを「Bcc」で送信すべきところ、誤って「Cc」で送信したため、送信先全員に表示される形でメールを一斉送信していたことが判明しました。

2 対応状況

誤送信発覚後（13時30分頃）、受信者の方々に対してメールにおいて誤送信があった旨をお伝えするとともに、最初に送信したメールの削除をお願いしました。その後、セミナー内において参加者に向けて改めてお詫びするとともにメールの削除をお願いしました。

3 再発防止のための対応

当機構では今回の事態を重く受け止め、今後このような事態が発生しないよう、職員に対して個人情報を取り扱う際の留意点や漏洩事案発生時の対応等について徹底するとともに、外部へのメール送信にあたっては、事前に複数人で確認することを徹底するなどより厳格かつ適正な個人情報の取扱いに努めてまいります。

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構

管理部総務課

電話：042-307-1500